

公募説明会

- 画面のキャプチャー、録音はご遠慮ください。
- 説明会中はカメラとマイクはオフにしてください。
- 本説明資料は、後日ホームページに掲載いたします。
- ご質問は「質問内容」をチャットでご入力ください。
- 事務局から順次回答いたします。
- 本日全ての質問をお受けできない場合がございますが、ご了承ください。
- なお、チャットは本説明会の参加者全員が閲覧可能です。
- 以降のお問い合わせは、メールでお問い合わせください。

風力発電等技術研究開発（洋上風力発電等技術研究開発）

浮体搭載用風車を含むアジア太平洋地域に適した風車に係る産業技術動向調査

公募説明会資料

－内容－

- ・調査概要（調査内容・期間・規模など）
- ・応募要件（応募方法・留意点など）
- ・審査方法と基準
- ・スケジュール
- ・留意点

2026年6月5日
NEDO再生可能エネルギー部

1. 調査内容及び公募対象
2. 応募要件・実施要件
3. 応募方法
4. 採択先の選定
5. スケジュール
6. 留意点
7. 問い合わせ先

● 調査内容

◆ 本調査の背景

第7次エネルギー基本計画では、エネルギー安定供給と脱炭素を両立する観点から、再生可能エネルギーを主力電源として最大限導入することとしています。とりわけ洋上風力発電は、今後コスト低減が見込まれる電源として、わが国の電力供給の一定割合を占めることが見込まれ、急速なコストダウンと案件形成が進展する海外と同様、我が国の再生可能エネルギーの主力電源化に向けた「切り札」として、2040年までに浮体式も含む30GW～45GWの案件を形成することを目指しています。また、2025年8月に「洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会」において策定された「洋上風力産業ビジョン（第2次）」では、風車の国内サプライチェーン構築を重要課題とし、これらの国内製造・供給力の強化を掲げています。

◆本調査の目的

本調査では、これら風力発電に係るサプライチェーンのうち、特に風力発電機及びそのコンポーネント並びに運転保守等に必要となる製品・サービスに関する技術開発動向に加えて、国内外のプレイヤーの最新動向やマクロトレンドなどを踏まえつつ、わが国風車サプライチェーンの各レイヤーにおけるビジネスモデルの分析やその実現に向けた体制面・資金面での検討を行います。これにより、風車サプライチェーンの国内立地促進に向けた取り組みを推進するとともに、これら競争力強化に直結する基準・認証・試験スキームの国内体制構築に向けた課題等を整理し、わが国風車サプライチェーンの構築及び国際競争力強化を図ることを目的とします。

◆本調査の内容

A. 浮体搭載用風車を含むアジア太平洋地域に適した風車に係る調査

- ① 海外風車メーカーの各国におけるサプライチェーン形成状況、国内サプライチェーンの形成状況を整理する。
- ② 既にサプライヤーとなっている国内企業の発展可能性及び未参入の国内企業のソフト面、ハード面の両面における潜在的な技術力等を整理する。

- ③ 上記を踏まえ、海外プレイヤーとの競争力（技術、生産能力、コスト、輸送、安全保障）に鑑み、国内企業育成の余地・必要性を分析・整理する。
- ④ 上記を踏まえ、発展可能性や潜在力を有する国内企業が発展又は潜在力を発揮するための課題を分析・整理する。
- ⑤ 風車の国産化に向けては、a海外風車メーカーの国内誘致、b海外メーカーと日系企業の協業による国産風車メーカーの組成、c国内メーカーによる純国産風車メーカーの組成、といった複数のシナリオがある中で、④の課題のソリューションとなる国内サプライチェーン構築のアプローチ案と複数シナリオそれぞれにおける効果や位置づけ、実現に向けた方策を分析・整理する。また、上記の方策の分析・整理にあたっては、アジア太平洋地域等の今後市場形成が進む地域を含め世界各国における市場の見通しを具体的に調査・整理するとともに、必要となる市場・産業規模、想定されるビジネスモデル、想定されるプレイヤー等を具体化しつつ、検討した方策の実現に向けた課題について、ヒアリング等も活用しつつ精査する。

B. 浮体搭載用風車を含むアジア太平洋地域に適した風車の技術検証環境整備に係る調査

- ① 国内外の技術検証環境（試験機関等）の整備状況と、現存する施設・機関が果たす役割等を整理する。
- ② Aの浮体搭載用風車を含むアジア太平洋地域に適した風車に係る調査の結果も踏まえつつ、これらの技術検証環境の整備に向けた資金面、運用面での課題及び実現に向けて必要な方策等について検討する。
- ③ またそれぞれの方策の検討にあたっては、必要となる市場・産業規模、想定されるビジネスモデル、想定されるプレイヤー等を具体化しつつ、検討した方策の実現に向けた課題について、ヒアリング等も活用しつつ精査する。

● 公募対象

予算規模：1.5億円以内（税込み）

実施期間：NEDOが指定する日から2027年9月30日まで

◆ 応募要件

応募資格のある法人は、次の（１）～（３）までの全ての条件を満たすことのできる、単独又は複数で受託を希望する企業とします。

- （１）当該技術又は関連技術の調査実績を有し、かつ、調査目標達成及び調査計画遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- （２）委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
- （３）NEDOが事業を推進する上で必要とする措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。

◆ 実施要件

本調査は、採択後、調査委託契約を締結します。調査委託契約の締結にあたっては、最新の「調査委託契約約款」を適用します。その他必要に応じて、特別約款の適用を求める場合があります。また委託業務の事務処理においては、NEDO が提示する事務処理マニュアルに基づき実施いただきます。

事業の実施にあたっては、該当する約款及びマニュアルを遵守いただくことが要件となります。

【参考】委託事業の手続き：約款・様式

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

委託事業の手続き：マニュアル

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

◆提出期限及び提出先

提案書等の提出書類を準備し、以下の提出期限までに電子申請システム「Jグランツ」上で申請してください。なお、持参、郵送、FAX又はE-mailによる提出は原則受け付けません。ただし、NEDOから別途指示があった場合は、この限りではありません。

提出期限：2026年6月26日（金）正午までアップロード完了

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトの公募ページ上でお知らせいたします。

提出先：Jグランツ公募ページ申請URL

<https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDZ2YMAX?wfid=a0XJ2000006pD4ZMAU>

◆提出方法

電子申請システム「J グランツ」上で、必要項目を入力し提出書類をアップロードした上で申請してください。複数法人による共同提案を行う場合は、代表法人が提出書類を取りまとめの上、代表法人が申請を行ってください。代表法人以外の法人のJグランツ上の申請は不要です。Jグランツの使用にあたっては、事前にGビズIDの「GビズIDプライムアカウント」または「GビズIDメンバーアカウント」が必要です。GビズIDの取得は2週間以上かかる場合もあるため、GビズIDを未取得であれば余裕をもって登録手続きを行ってください。Jグランツで申請操作完了後、システムから自動送信メールが届きます。申請内容や提出書類に不備がある場合は、修正等の対応をお願いする場合がありますので、NEDO担当者の指示に従ってください。4その他GビズIDの取得やJグランツ利用・申請にあたっては、以下のウェブサイトをご確認ください。

【参考】NEDO事業の公募におけるJグランツでの応募受付について
https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html

◆提出にあたっての留意事項

- ・提出書類は日本語で作成してください。
- ・「応募要件」を満たさない者の提出書類又は不備がある提出書類は受理できません。
- ・提出書類に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
- ・Jグランツ上の申請は、提出期限を厳守ください。提出期限までに申請完了できなかった場合は、応募は受け付けできませんので、余裕をもって提出してください。
- ・再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。
- ・万が一、応募者の責に依らない理由（例：組織形態上、GビズIDの取得がそもそも不可でJグランツが利用できない、Jグランツ等の外部システムの障害発生により申請ができない等）により、提出期限までにJグランツ上の申請が困難な場合には、提出期限前までに必ずNEDO担当者まで連絡し、NEDO担当者の指示に従ってください。

◆提出にあたっての留意事項

- J-Grants上にアップロードするファイルは提出書類毎に作成し、一つのzipファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル（PDF、zip等）にはパスワードは付けないでください。
- アップロードされたファイルにおいて、ウイルス検知又はその疑い等があると当機構が判断した場合は、調査のため第三者へファイルの提供を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 公正な審査を行うための利害関係の確認として、j-Grants上で以下の項目について入力を求めていますので、あらかじめご了承ください。

◆提出にあたっての留意事項

■入力項目

- ①代表法人名称及び共同提案法人名称（共同提案の場合は、提案法人名を列記）
- ②提案概要（300文字以内）
- ③提案内容・手法のポイント（600文字以内）
- ④責任者名（所属部署・職名含む）（法人ごとに列記。責任者は業務管理者を指す。）
- ⑤利害関係者

◆提出書類

提出書類のチェックリスト

別添1：提案書

別添2：提案者情報

別添3：NEDO事業遂行上に係る情報管理体制の確認票及び対応エビデンス

直近の事業報告書

直近3年分の単体／連結財務諸表（原則、円単位）

◆審査の方法

外部有識者による採択審査委員会で審査の上、その結果を踏まえ、NEDO内の契約・交付審査委員会を経て、最終的に実施者を決定します。

必要に応じてヒアリング審査や資料の追加、代表者面談等をお願いする場合があります。なお、採択先の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

◆審査基準

i.事業の適合性

NEDOの意図に合致しているか

ii.提案の具体性・優位性

提案に具体性があるか、スケジュールが効率的か、提案に優位性があるか

iii.実施体制・能力

役割分担が明確で適切な遂行体制か、必要な実績や人員を有するか

iv.提案の経済性

予算の範囲内で適切に計上し、妥当な予算規模か

v. 経営基盤

経営状況は良好か

vi. 総合評価

なお、採択審査にあたり、以下の要素で加点を行います。

- ・女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)
- ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)
- ・若者雇用促進法に基づく認定企業（ユースエール認定企業）に対しては加点します。

◆採択先の公表及び通知

- a.採択結果の公表等採択した案件に関しては、事業者名（委託事業の場合の再委託先・共同実施先、補助事業の場合の委託先・共同研究先含む）、事業概要をNEDOのウェブサイト等で公表します。不採択とした案件については、その旨を不採択とした理由とともに提案者へ通知します。
- b.採択審査委員の氏名の公表採択審査委員の氏名は、採択案件の公表時に公表します。
- c.附帯条件採択に当たって条件（予算や体制の変更、経費の支払方法等）を付す場合があります。

スケジュール



	5月	6月	7月	8月	9月	10月
公募	←→					
審査			←→	書面審査 ▼ 採択審査委員会（プレゼン審査）		
契約・交付 審査委員会				←→		
契約締結				←→	採択先決定	←→ 契約締結

2026年5月27日：公募開始
 2026年6月5日：公募説明会（オンライン）
 2026年6月26日：公募締切
 2026年7月23日（予定）：採択審査委員会
 （外部有識者による審査）

2026年8月上旬（予定）：契約・交付審査委員会
 2026年8月中旬（予定）：採択先決定
 2026年8月下旬（予定）：ウェブサイトにて公表
 2026年10月中旬（予定）：契約締結/交付決定

応募時の留意点や採択後の各種事務手続きなど、その他の重要事項や留意事項を「【別紙】その他重要事項・留意事項」にまとめて記載してありますので、応募にあたっては必ず事前にご一読ください。

◆問い合わせ先

本事業の内容及び契約に関する質問等は、**2026年6月5日（金）から6月19日（金）**の間に限り以下の問い合わせ先のE-mailで受け付けます。ただし審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
再生可能エネルギー部 平澤、大友、水上、米倉

E-mail : floating-wind@nedo.go.jp

◆事前相談の実施要領

対応期間：2026年6月5日（金）10時00分～2026年6月19日（金）17時00分まで

実施形式：オンライン（Teams形式）

相談時間：1件あたり30分（1事業者1回まで※）

留意事項：事前相談の際には、「事前相談申込書フォーマット」に記載された留意事項を遵守いただきますので、必ず事前にご確認ください。

※複数事業者のいる共同提案の場合も事前相談は1回までとさせていただきます。

ご応募、お待ちしております。